

## 第 5 章

### 生きがいつくりと社会参加の促進



## 第5章 生きがいくりと社会参加の促進

### 1. 現状と課題

#### < 現 状 >

本市の平成20年9月末現在の高齢者数は176,076人で、団塊の世代が65歳に到達する平成24年～26年には、毎年約1万人、高齢者が増加すると見込まれています。

高齢者ができる限り健康を保持し、介護が必要な状態にならないようにするためには、生きているということを感じることができるといふ充実感といった生きがいを持ち社会との関わりを持ち続けることが重要です。

本市では、高齢者の生きがいくりや社会参加を促進するため、高齢者の地域活動拠点としていきいきプラザ・いきいきセンター、老人つどいの家を整備するとともに、コミュニティセンターや公民館など、高齢者にさまざまな活動の場を提供しています。

また、高齢者の学習活動を促進するため、ことぶき大学校では、福祉健康学科・美術学科・陶芸学科・園芸学科を設置し、教養・趣味活動を行うとともに、自らの経験や能力を地域活動へ活かせるよう、地域活動リーダーの養成を行っているほか、公民館事業で生涯学習の一環として高齢者学級及び教室を開催しています。

さらに、地域での仲間づくりや自主的な活動組織育成を進めるため、老人クラブの設立助成や活動支援を行うとともに、生きがいと健康づくりを兼ね、高齢者いきいき健康園芸事業を実施しているほか、スポーツやレクリエーションに参加できる機会の充実に努めています。

このほか、高齢者の就労支援や就労機会の拡大を図るため、千葉県シルバー人材センターでは、新規会員の獲得や就業機会創出員による企業開拓、企画提案型の独自事業などに取り組んでいます。また、ボランティア活動を支援するため、社会福祉協議会が運営している千葉県ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい人の登録やボランティアを必要とする人の紹介などを行っています。

実態調査によると、高齢期を充実して過ごすために重視したいことは、「体力の増進や健康の保持に努める」、「夫婦関係を充実する」、「趣味を持つ」、「友人・仲間との関係を大切にする」などが上位となっています。(図表 5-1)

また、高齢者の3～4割の人が、65歳以降も就労意向を持っていることがうかがえ(図表 5-2)、ボランティアについても3～4割の人が、福祉関係のボランティア活動への参加意向を持っています。(図表 5-3) 活動をしてみたい具体的なボランティア活動は、「高齢者などの話し相手」、「福祉施設などでのボランティア」、「高齢者などの相談や安否確認」などとなっており、高齢者自身が他の高齢者を支える意向を持っていることがうかがえます。(図表 5-4)

## < 課 題 >

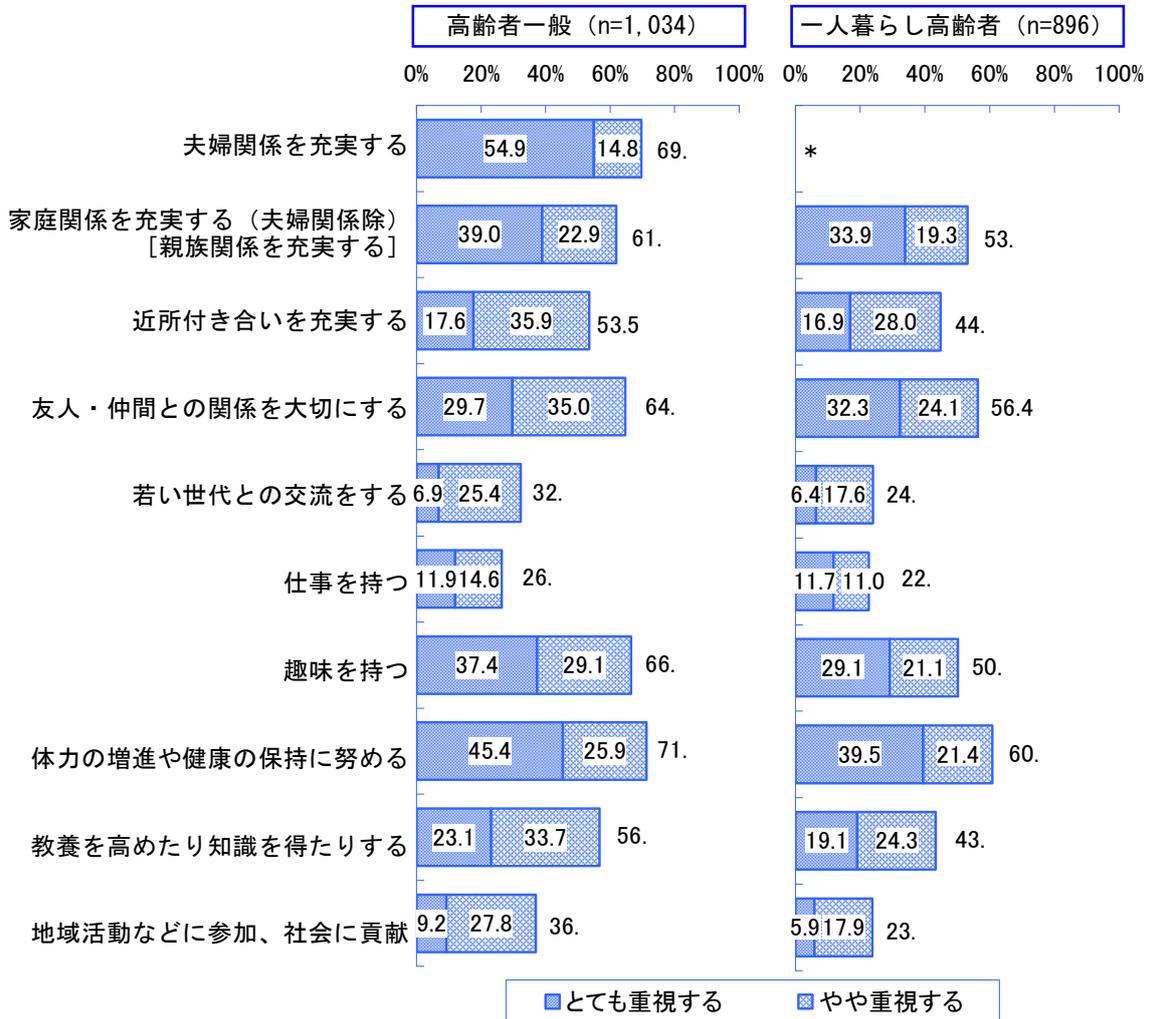
今後、高齢者の増加とともに生きがいづくりや社会参加についてのニーズも多様化することが予想される中、高齢者が元気に生涯を送っていくためには、地域社会への参加とともに、自らの経験や知識を生かし、地域社会における「役割」を担っていくことが重要です。

このため、高齢者が活動できる場や機会をできるだけ身近な地域に確保していくとともに、社会貢献や社会参加に対する関心を地域活動やボランティア活動にうまく結び付ける仕組みづくりが求められています。

また、就労意欲があっても就労機会が少ないために仕事に就けない高齢者が多数いることから、就労を希望する高齢者に、その意欲と能力に応じ長年培ってきた知識や経験が有効に活かされるよう、ニーズに合わせた就労機会を確保することが必要です。

今後、団塊世代を中心に知識・経験などを持つ高齢者や、社会貢献したいと考えている高齢者がますます増えてくることから、高齢者の知識や経験、技術が活かせる場についての情報提供を十分に行っていくことが必要です。

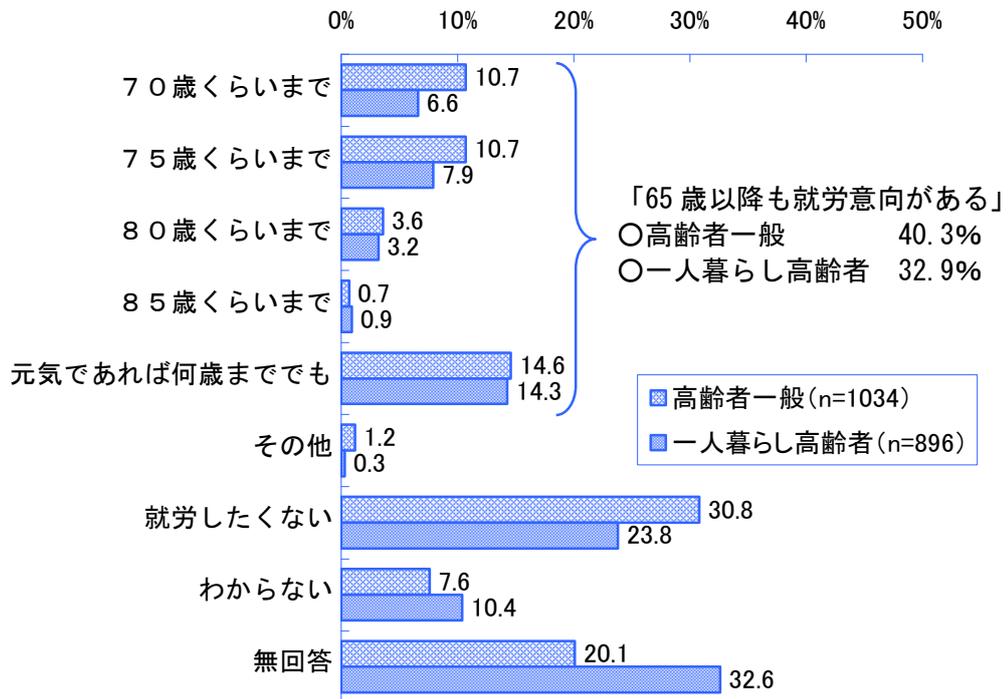
図表 5-1 高齢期を充実して過ごすために重視したいこと



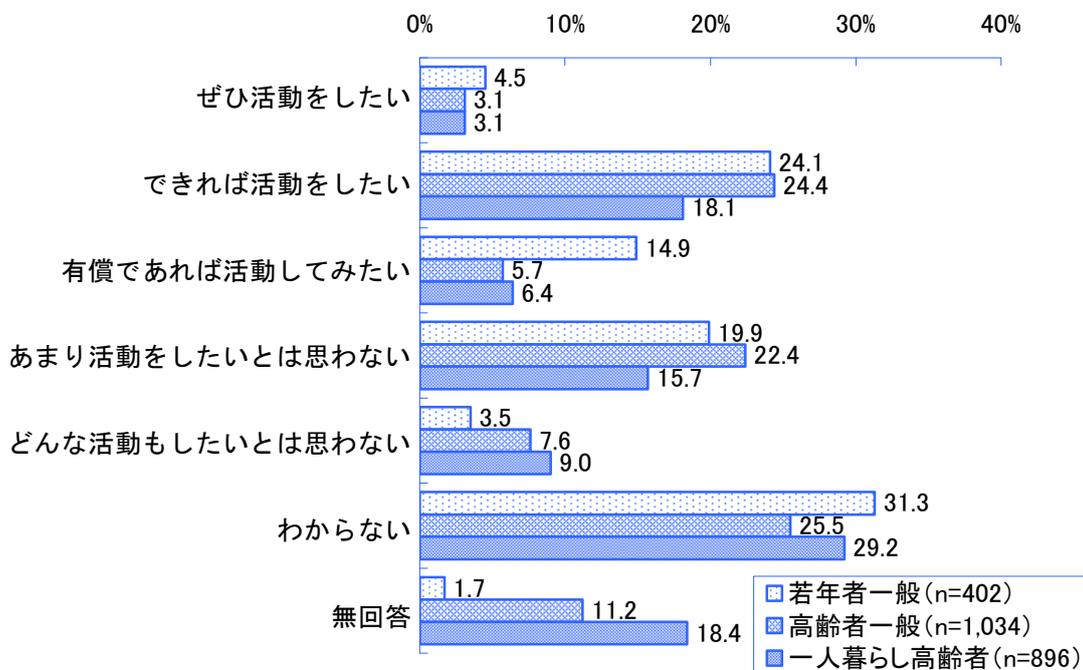
注) 項目の [ ] は一人暮らし高齢者

<出典>実態調査

図表 5-2 今後の就労し続けたい年齢



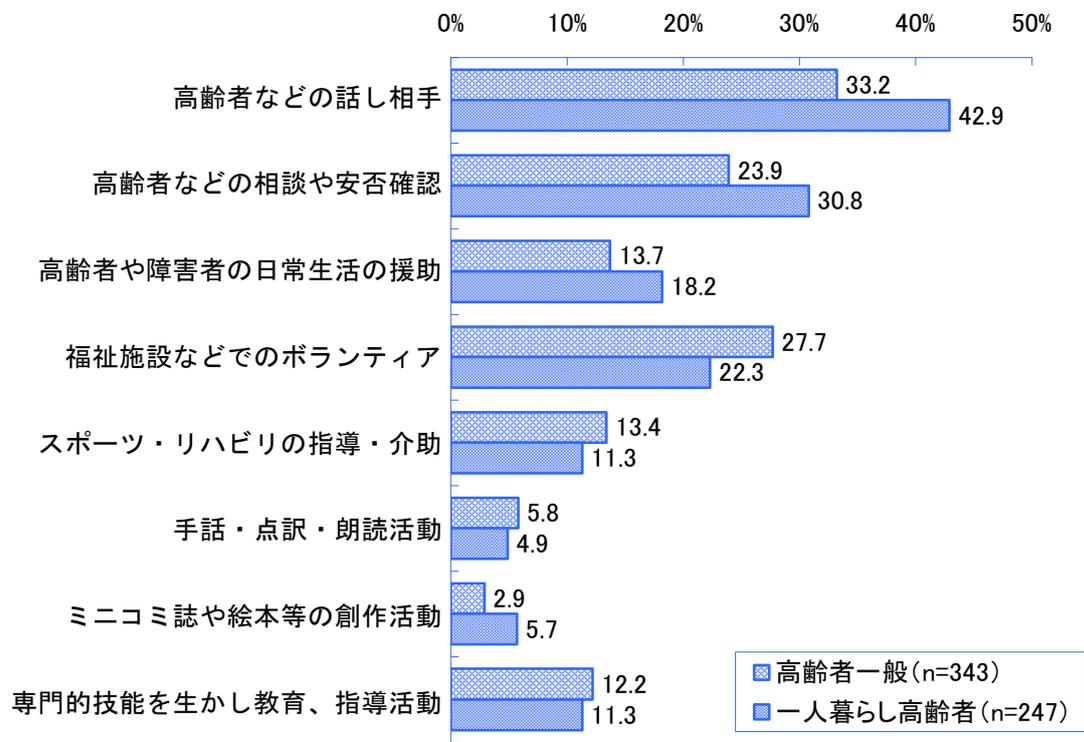
図表 5-3 福祉関係のボランティアへの参加の意向



※「その他」、「特にない」、「無回答」は除いて掲載している。

<出典>実態調査

図表 5-4 活動をしてみたいボランティア活動



※「その他」、「無回答」は除いて掲載している。

<出典>実態調査

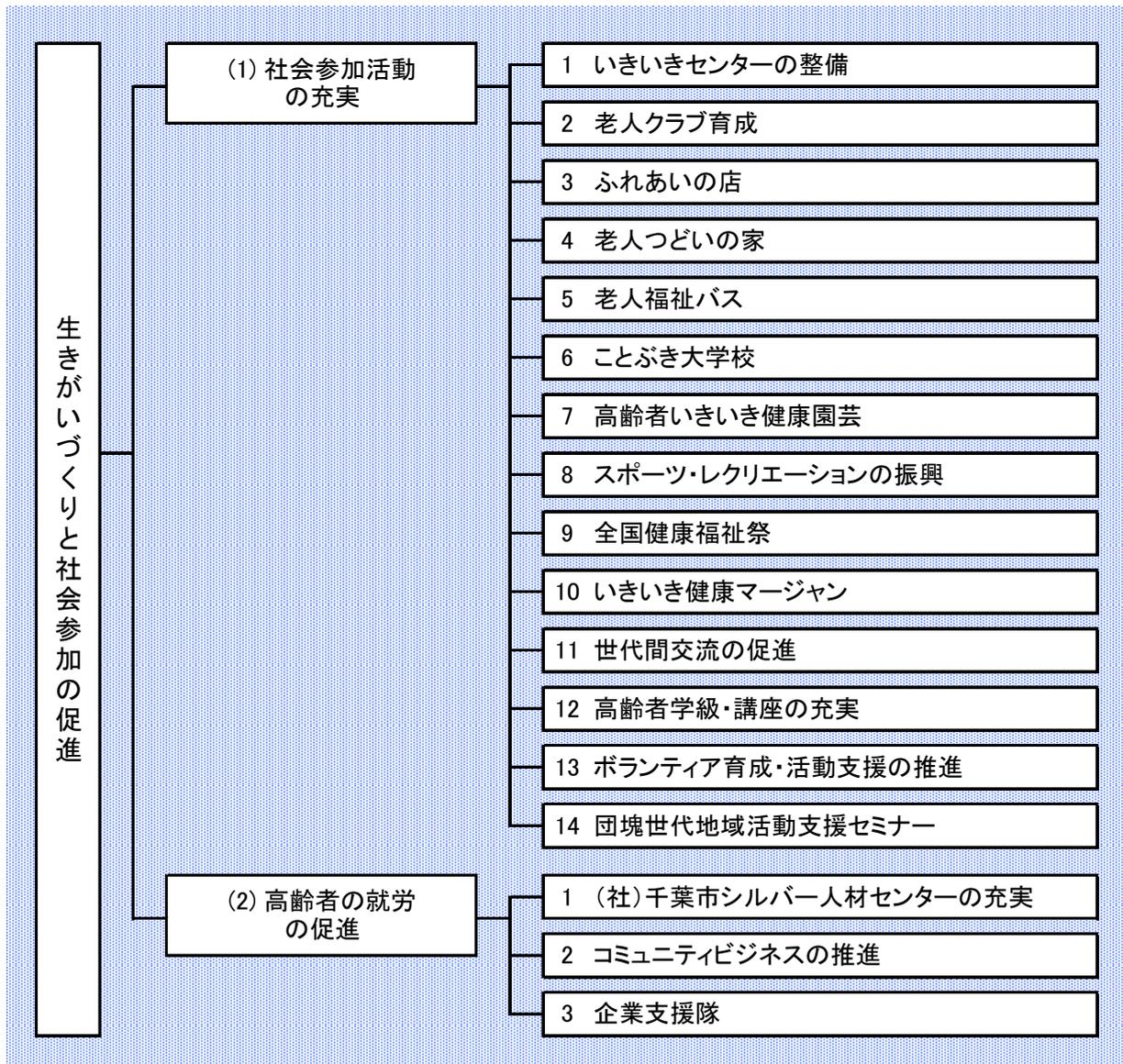
## 2. 施策の方向性

高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも元気にいきいきと暮らせるよう、これまで高齢者が培ってきた知識・技術・経験やライフスタイルなどに合わせて、学習したり、スポーツ、レクリエーションを行うなど社会参加をすることで高齢者が生きがいを持てる場の確保や機会の創出に努めます。

また、仲間づくりや社会参加を促進するため、老人クラブや千葉市老人クラブ連合会など地域の高齢者の自主的な活動への支援を行うとともに、シルバー人材センターを中心とした高齢者の就労機会の拡大を図ります。

さらに、社会参加や地域貢献活動、就労に関する情報を総合的に集約し、わかりやすく提供する仕組みを整備するほか、ボランティアに参加したい高齢者とボランティアを必要とする高齢者などの支援を充実していきます。

3. 主要施策



## (1) 社会参加活動の充実

高齢者が積極的に社会参加し、生きがいをもって生活できるよう、活動拠点の充実と活動組織の支援を進めるとともに、多様な学習ニーズに対応した学習機会の拡充やボランティア活動を支援します。

番号	事業名	事業内容	所管課
1	いきいきセンターの整備	高齢者の生きがい対策や健康づくり、さらには介護予防施策を充実するため、身近な活動拠点としての「いきいきセンター」の整備を進めます。	高齢施設課
2	老人クラブ育成	地域に住む高齢者が集まり、レクリエーションや社会奉仕活動を通じながら健康増進や生きがいづくりをめざす自主的な組織を育成します。	高齢福祉課
3	ふれあいの店	高齢者の手作り作品を商業施設内で展示、販売することで、地域社会との交流を深めます。	高齢福祉課
4	老人つどいの家	一般家庭の一室を開放し、高齢者が教養、娯楽の活動を行ったり、地域の人々との交流を図ることで高齢者の孤独感を緩和します。	高齢福祉課
5	老人福祉バス	老人クラブや高齢者団体が実施する研修、施設見学等の自主的活動を支援するため、老人福祉バスを運行します。	高齢施設課
6	ことぶき大学校	高齢者が知識や技術を習得し、仲間づくりや社会活動への参加を通じ、豊かで充実した生活が送れるよう、学習と活動の場を提供します。	高齢福祉課
7	高齢者いきいき健康園芸	高齢者が「仲間と集い、語らう楽しみ」、「働き・育て、収穫する楽しみ」、「収穫物を家族や友人、社会福祉施設へ贈る楽しみ」を参加者同士で分かち合いながら、指導員の指導のもと、グループで花や野菜を栽培・収穫します。 また、収穫は、幼稚園の子どもたちと一緒にいたり、一部は社会福祉施設へ配布します。	高齢福祉課
8	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ・レクリエーションを通じ、健康づくり、仲間づくりを進めるため、多くの高齢者がスポーツやレクリエーション活動に参加できる機会の充実を図ります。 また、地域でスポーツやレクリエーションに取り組むことができるように、活動の場の確保に努めます。	高齢施設課 社会体育課

番号	事業名	事業内容	所管課
9	全国健康福祉祭	高齢者のスポーツの祭典である全国健康福祉祭に千葉市選手団を派遣することで、健康の保持・増進、社会参加や生きがいくりを進めます。	高齢福祉課
10	いきいき健康マージャン	指先や頭脳を使うことで認知症の予防や人とふれ合うことによる生きがいくりを図るため、初心者を対象とした健康マージャン教室を開催します。	高齢福祉課
11	世代間交流の促進	高齢者の豊富な知識や経験を、老人クラブやことぶき大学校の活動等を通じて、若い世代に伝える。 学校や公民館等で、高齢者の持つ知識や技術を活用し、子どもたちに充実した体験活動を提供する学習支援活動を行い、異世代間交流機会の充実に努めます。 保育所や高齢者施設等で、高齢者と子どもたちの交流事業の充実に図ります。	高齢福祉課 高齢施設課 保育課 生涯学習振興課 指導課
12	高齢者学級・講座の充実	いきいきプラザ・いきいきセンターでは、絵手紙、陶芸、健康体操などの福祉講座の充実に努めます。 生涯学習センターや公民館では、生きがいくいや心の豊かさを育み、活力ある社会を担う一員として積極的な社会参加を促す学習機会、学習情報の提供や学習相談の充実に努め、高齢者の現状を踏まえた学習活動を支援します。	高齢施設課 生涯学習振興課
13	ボランティア育成・活動支援の推進	千葉市社会福祉協議会のボランティアセンターでは、幅広い市民のボランティア活動への積極的な参加を促すため、情報の提供や講座を開催し、ボランティアの育成を図ります。また、ボランティア活動の活動施設や書籍等の貸出しを行い、ボランティア活動を行う人を支援します。	地域保健福祉課
14	団塊世代地域活動支援セミナー	団塊世代の人々が培ってきた豊かな知識や経験を、ボランティア活動等の地域活動に活かしてもらうことを目的に、セミナーを開催します。	市民総務課

## (2) 高齢者の就労の促進

意欲や能力を持った高齢者の就労を支援するために、その特性にあった就労機会の開拓を進めるとともに、コミュニティビジネスを推進するなど団塊世代の就労を支援します。

番号	事業名	事業内容	所管課
1	(社) 千葉市シルバー人材センターの充実	<p>高齢者が豊かな経験と能力を発揮し、働くことにより、生きがいを高める機会を確保できるよう、(社) 千葉市シルバー人材センターの充実を図ります。</p> <p>また、市内の企業に対して、シルバー人材センターの事業内容等のPRを積極的に行い、契約件数・契約金額の増加を図るとともに、会員数の増加及び作業所の新設をめざすなど組織の強化に努めます。</p>	高齢福祉課
2	コミュニティビジネスの推進	<p>ビジネス的手法により地域課題を解決する取り組みであるコミュニティビジネスを普及させるため、その担い手となる学生、主婦、団塊世代等に対し起業化講座などを開催するとともに、コミュニティビジネスの起業化を促進するため、優れたビジネスプランに対して、事業立ち上げ経費の一部を支援します。</p>	経済振興課
3	企業支援隊	<p>専門的な知識や技術を持つ団塊世代の企業OBからなる「企業支援隊」を派遣し、企業が抱える問題を解決するためのアドバイスなどを行います。</p>	経済振興課